



「尚徳」7月号 第586号 令和3年7月19日

鳥取大学附属小学校 学校便り

<https://sho.fuzoku.tottori-u.ac.jp/>

題字「尚徳」は、住川英明 地域学部教授 (元校長)



オリンピック開催の夏、一度きりの夏

副校長 葉狩 学

新型コロナウイルス感染症対策に努めながら行った始業式と入学式。令和3年度もwith コロナの学校生活が始まりました。感染状況を見ながら行った4月の「分散参観日」、例年よりバスの台数を増やし3蜜状態の解消をしつつ出かけた全校遠足「砂の学校」、感染拡大により延期した6年生「旅の学校」、学校行事をやれる形で何とか実施できないかと、感染状況を見ながらタイムラインに沿って一つ一つ判断をして参りました。そんな中、7月のある日、「鳥取市小学校水泳大会」の中止連絡が入りました。大会中止の説明をする私の話真剣なまなざしで耳を傾ける子供たちの姿を思い出すと、今でも胸が痛みます。大会が中止になっても放課後の水泳練習を続け、自己の記録に挑戦し続ける姿には頭が下がる思いです。様々な行事が延期、内容の変更、中止となった4か月間ではありましたが、ひたむきにその時その時の状況にしっかりと向き合い、対応し乗り越えていく子供たちの姿を見ていますと、時代の流れの中で心身ともにたくましく生き抜く力が育っていると強く感じました。また、7月は大雨警報発令により2日間の臨時休校を決定しました。4年生の「森の学校」を延期し、児童の集団での下校や保護者引き渡しを実施しました。たたきつける大粒の雨の中での急なお迎えとなりましたが、保護者の皆様の冷静な対応により無事全校児童を下校させることができました。この場を借りてお礼を申し上げます。

今年の夏休みは35日間です。「東京2020オリンピック」開催まで、あと4日となりました。全国的に新型コロナウイルスのデルタ株による感染拡大が懸念される中、2021年の夏を様々な思いで迎えられていることと思います。思うように帰省や旅行、イベント参加ができない状況ではありますが、子供たちにとっては一度きりの夏です。それぞれのご家庭で過ごし方についてしっかりと話し合い、思い出に残る夏休みになりますことを心より願っています。そして、夏休み明け、元気な笑顔で登校してくる子供たちに出会えることを楽しみにしています。

8・9月の主な行事予定

| | |
|---|---|
| 8月 12日(木)、13日(金)、16日(月) 夏季閉庁日 19日(木) 学校保健委員会 26日(木) 【B週】 夏休み明け全校集会(1校時) 全校5校時下校 30日(月) 【A週】 31日(火) 教育実習オリエンテーション | 6日(月) 【B週】 8日(水) 教育実習(基礎)開始 10日(金) 集金引落日 11日(土) 運動会 12日(日) 運動会予備日 13日(月) 振替休業日(運動会) 14日(火) 【A週】 20日(月) 敬老の日 21日(火) 【B週】 6年「旅の学校」(~23日) 22日(水) 教育実習終了 23日(木) 秋分の日 24日(金) 6年振替休業日(秋分の日) 27日(月) 【A週】 28日(火) 鳥取市陸上大会(5,6年代表参加) 29日(水) 鳥取市陸上大会予備日 |
| 9月 4日(土) 夏休み作品展 5日(日) 夏休み作品展 | |



感染症対応等で予定が変更されることがあります。ご了承ください。

学校の様子・子供の様子

*** 学年懇談会 ***

昨年度は、コロナ禍のために学年の保護者のみなさんが集まっての懇談会を行うことができませんでしたが、今年度は、懇話会と連携し、各学年の役員のみなさんにお世話になって学年懇談会の準備を進めていただきました。先日の大雨で5年生の学年懇談会は明日20日に延期となりましたが、そのほかの学年は無事終えることができました。

開催に当たっては、コロナウイルス感染防止の対応と合わせ、保護者のみなさんの横のつながりを少しでも深めていただくにはどうすればよいかを考えながらの準備、打ち合わせをしていただきました。

懇談会を終えた後には、参加された方の一部ではありますが、「楽しい会だった。」「友達の保護者の方と顔を合わせられてよかった。」など、有意義な会となったことが伺える言葉をいただいています。また、よりよい懇談会にするためのご意見もいただいております。やはり、ときには保護者のみなさんが顔を合わせ、お話いただくことよさを感じているところです。



*** クリーン活動 ***

尚徳クリーン活動は、今年度前期もコロナウイルス対応のため全保護者のみなさんの参加は行わず、懇話会執行部、生活安全委員会、おやじの会、卓球部、バレーボール部のみなさんにお声を掛け、校舎周辺の環境整備を7月3日(土)に行いました。今回は前もってシルバー人材センターにお願いして前庭やプール横の張り出した木の枝の剪定も行いました。参加していただいたみなさんのおかげで校舎周辺がすっきりし、子供たちも気持ちよく学校生活を送っているようです。今後は全保護者のみなさんに参加していただく形も模索していきますので、その際はご協力よろしく願いいたします。



*** 6年 財政教育学習 ***

6月29日(火)に財務省中国財務局と鳥取税務署の職員にご来校いただき、6年生が財政教育学習を行いました。

この学習は、毎年6年生を対象に行っています。最初に日本の財政について学び、その後、国の予算の使い方をどうすればよいかグループで話し合いました。そして、その予算を近くのグループごとに発表し合い、意見を交換しました。この取組を通して財政が自分たちに深く関わりがあることに気付き、真剣に考えていました。



*** 避難訓練 ***

災害は突然やってきます。万一のときに備えて、どのように避難するのかをあらかじめ考え、訓練しておくことは大切です。学校でも、6月30日(水)に地震を想定した避難訓練を行いました。今回は事前に子供たちに地震のときの自身の行動や避難経路などを確認し、その通りに避難ができるかを確認する訓練でした。子供たちは、放送や先生の言葉を聞きながら、迅速に非難をしました。一方、訓練ということもあるのか、少し緊張感に欠けるところもあったようです。実際に災害が起きたときに安全に避難するためには、日ごろの訓練が大切です。この訓練をもとにしながら、自分の判断で安全に避難できる力を身に付けたいと思います。

